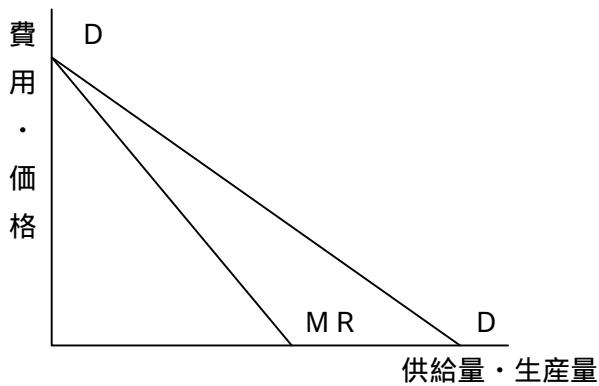


1988年4月23日  
経済原論担当 横田真紀

## 微分法

### 問 費用曲線のシフト

図のような費用曲線、需要曲線をもつ独占企業において、生産量と無関係に租税が課せられた場合の次のような記述のうち、正しいものはどれか。



- 1 平均費用曲線はそのままであるが、限界費用曲線は上へシフトするので、利潤は減少するが、生産量は変化しない。
- 2 平均費用曲線と限界費用曲線はともに上へシフトするので、生産量も減少し利潤も減少する。
- 3 限界費用曲線はそのままであるが、平均費用曲線が上へシフトするので、生産量は変化しないが、利潤は減少する。
- 4 平均費用曲線と限界費用曲線はともにシフトするが、生産量、利潤はともに変化しない。
- 5 限界費用曲線が上にシフトするので、生産量が増加する。